



特定非営利活動法人浦和スポーツクラブ 2009年度社員総会

1. 2008年度事業報告	(採決事項①)	1
2. 2008年度決算報告	(採決事項②)	8
3. 2009年度事業計画(案)	(採決事項③)	15
4. 2009年度予算(案)	(採決事項④)	20
5. 役員改選について	(採決事項⑤)	22

日時：2009年6月14日(日)15時～

場所：浦和スポーツクラブ・クラブハウス

1. 2008 年度事業報告：採決事項

月	会議・事業等	プログラム
4	27 理事会、テニス運営会議 28 ニュース vol. 87 発行	・サッカー (広場、U-15、U-18、選手、生涯) ・ヨガ、キッズテニス他
5	04 サッカー運営会議 18 理事会 28 ニュース vol. 88 発行	
6	15 2008 年次総会 28 キッズテニス大会準備会 ニュース vol. 89 発行	07～ 星空スポーツ広場フルオープン 21 第 10 回浦スポ塾 (暑熱対策/戸荻副理事長) 26 サッカー広場水分補給講習会 30 //
7	05 ふあいぶるクラブ運営協議会 28 ニュース vol. 90 発行	
8	09 フィットネス運営会議 サッカー運営会議 28 ニュース vol. 91 発行	21～22 工作教室
9	07 キッズテニス大会準備会 28 ニュース vol. 92 発行	
10	05 キッズテニス大会準備会 11 第 2 回キッズテニス大会 in SAITAMA 26 県クラブフェスタ (テニス、卓球参加) 28 ニュース vol. 93 発行	・選手コース サッカー市民大会参加 ・県支援事業/シニア体力アップ開始 (全 5 回 : 10/25, 11/1, 11/15, 11/22, 12/6)
11	03 キッズテニス大会反省会 24 理事会 28 ニュース vol. 94 発行	
12	13 副理事長会議 20 ふあいぶるクラブ運営協議会 28 サッカー運営会議、地域部会 ニュース vol. 95 発行	20～21 キッズテニス全国大会に参加 (有志)
1	11 部門リーダー、理事会 23～25 市地域スポーツクラブフェスタ 28 ニュース vol. 96 発行	24 浦スポ塾特別編 ニールスミス講演会
2	13 県子どもの体力向上フォーラム参加 14 SFA SMC 公開セミナーに参加 豊頃町視察受入 21 理事会 28 ニュース vol. 97 発行	07 第 11 回浦スポ塾 (福永氏講演) 20 第 12 回、13 回浦スポ塾 子どものスポーツ/戸荻副理事長 怪我予防とテーピング/細渕氏
3	01 サッカー運営会議 フィットネス指導者・副理事長会議 21 ふあいぶるクラブ運営協議会参加 28 サッカー運営会議 ニュース vol. 98 発行	・生涯、選手 09 年度さいたま市民リーグ ・Gシニア 08 年度北部リーグ
4	11 理事会 12 サッカー運営会議 19 副理事長会議 28 ニュース vol. 99 発行	
5	17 理事会 (サッカー部門) 23～24 全国クラブ会議参加 (4 名) 28 ニュース vol. 100 発行	

*各欄の左端の数値は 日付を表す

(総論)

08年度は、次のような特徴的なできごとがありました。

スポーツくじ助成 (toto) の交付

星空スポーツ広場開始

さいたま市地域スポーツクラブフェスタに参加。ニールスミス氏講演会主催

第2回キッズテニス大会 in SAITAMA開催

サッカーU18の再開

フィットネスプログラム及びインストラクターの総交替

スポーツ振興くじ助成 (toto) の交付

いわゆるトトの助成に、2008年1月に始めて申請し、4月に交付決定通知を受けました。

2008年度は777万円の助成を受けました。

助成金は、主にサッカー育成の指導体制の充実、クラブマネジャーの雇用、星空スポーツ広場の運営に用いました。

星空スポーツ広場の開始

2007年12月にサッカーのみが始まっていた、県立高校を活用したモデル事業ですが、6月からは体育館もお借りすることができるようになり、星空サッカーから星空スポーツに改称しました。

体育館では、卓球、バドミントン、スポンジテニスを行なっています。初回には200名近い方が訪れ、運営する側も参加する側も初体験で戸惑うことばかりでした。

開催日が月末か月初まで決まらないことも多く、参加者の皆さんへの告知が課題となっています。

さいたま市地域スポーツクラブフェスタ参加。ニールスミス氏講演会主催

1月23～25日に、浦和駅東口駅前コムナーレにおいて開催された地域スポーツクラブフェスタに参加し、市民広場でのドリブル教室、9Fフロアでのラダートレーニングを担当しました。また、グリーンスポーツ鳥取のニールスミス氏をお迎えし「芝生から始まる体づくり」のご講演をいただきました。

第2回キッズテニス大会 in SAITAMA開催 (実行委員会を主幹)

10月11日 (土) に、駒場体育館において第2回キッズテニス大会 in SAITAMAを開催しました。第1回よりも参加者枠を増やし、大成功に終わりました。

サッカー U18の再開

サッカー育成部門にとって、最大の懸案であったU18コースを正式に再開し、幼稚園からスーパーシニアまで切れ目のない場を提供できるようになりました。

フィットネスプログラム及びインストラクターの総交替の決定

2004年の日体協総合型育成支援事業を機に始まった、クラブの3本柱の一つであるフィットネス (特にヨガエクササイズ) 部門において、クラブの方向性とインストラクターの都合の関係から、2009年6月をもって現行プログラムを終了し、7月以後、新しいプログラム編成とすることとなりました。

06年のクラブハウス改装により繰越金をほぼ使いきってしまいましたが、スポーツ振興くじ助成を受けることができたことで、プログラムの試行的実施や人材強化の資金的余裕が生まれ、地域の皆さまに広く参加していただくことができる星空スポーツ広場が始められたことや、サッカーU18が正式再開できるなど、地域のスポーツ環境の充実にむけて大きな一歩が始まりました。

その一方で、フィットネスプログラムの全面見直しをせねばならない事態となっしまい、今後にもむけて予断を許さない状況ともなっています。

クラブは来年で20周年を迎えます。この間には、数度、運営・経営的な危機がありましたが、より多くの仲間とスポーツを楽しむ場をつくり続けたいという理念のもと乗り切ってきました。

今後も、地域の皆さまに広く支えていただけるクラブとなるように、より多くの方が参加できる場を、皆さんと一緒につくっていきたいと考えます。

(年度当初事業計画と成果)

08年度当初事業計画	成果
<p>1. 既存活動の充実、発展を図る</p> <p>(1) 運営体制を充実させる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員も参加できる運営会議の開催 ・専門部会の開催 ・運営管理システムの見直し 	<p>各部門とも運営会議が機能せず 指導者部会開催できず 地域部会を開催しました 新会員管理システムを導入。会員制度の見直しは未着手</p>
<p>(2) サッカー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サッカー指導者の充実、育成環境の充実 ・U18の活動を正式に再開 ・会費の低減 	<p>トト助成を活かし、福永氏を招聘。諸田コーチの就任 活動再開。大会登録人数にはまだ不足。一律5000円に低減</p>
<p>(2) テニス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キッズテニスの会員増加を図る ・常盤北小での開設準備を進めます ・屋外のテニスコートの確保を図り、キッズからシニアまでの活動の場づくりを目指す 	<p>特に大きな変化はありませんでした 交渉が進みませんでした 初心者テニスの会員が増えました 屋外のテニスコートの確保に苦労しています</p>
<p>(3) フィットネス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員の志向にあわせた新しい種目に取り組む ・シニア向け、子ども向けの充実を図る ・体操広場の会員増加を図る 	<p>シェイプアップエクササイズ等2クラスを始めました 県委託事業としてシニア体力アップ講座(全5回)を開催しました。 水曜日クラスを新設し、幼稚園クラスは増えました</p>
<p>(4) 講習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浦和スポーツ塾の定例化 	<p>4回開催をしましたが、PRがあまりうまくできませんでした。 特別版としてニールスミス氏を招きました。</p>
<p>(5) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門知識を持った人材を活かし、各プログラムに+を加えていく 	<p>いくつかのプログラムで栄養学や水分補給の講習会を開催しました。</p>
<p>2. 地域のスポーツ振興に取り組む</p> <p>(1) イベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キッズテニス大会 in SAITAMAの開催 	<p>第2回キッズテニス大会を開催しました。(参加者も増え、大成功) さいたま市地域スポーツクラブフェアに参加し、浦スポ塾特別編等を提供しました。</p>
<p>(2) 地域連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者や子ども向けのプログラムの充実を図る ・星空スポーツ広場で各種プログラムを展開する 	<p>夏休み工作教室を開催 ふらっと広場を継続開催 星空スポーツで卓球、バドミントン、スポンジテニスを実施。</p>

【サッカー】

(サッカー / 普及 : 広場)

- ✓ 元 REDS の福永氏、健康運動指導士・管理栄養士の森氏を迎え、また、U15 出身の川下君、山口君などの参加もあり、体制を充実していくことができました。
- ✓ 大塚製菓さんのご協力により、水分補給講習会を実施しました。
- ✓ 高学年の人数増加はいまだに課題として残っています。

(サッカー / 育成)

- ✓ スクール (小5・小6) の参加希望者が増えています。
- ✓ U15 は人数不足により大会参加ができなくなりました。
- ✓ U18 の活動を再開し、じょじょに参加人数も増えてきています。
- ✓ 選手コースは練習参加人数が少なく、単独での練習が行いづらい状況です。

(サッカー / 振興 (生涯スポーツ))

- ✓ 生涯コースは、2つに分かれてさいたま市北部リーグと浦和けやきリーグに参戦してきました。
- ✓ スーパーシニアは出席率が高く、熱心な活動が展開されています。

【テニス】

(テニス / キッズ)

- ✓ キッズテニス大会の第2回を開催し、参加人数、試合とも増加させることができました。
- ✓ キッズテニスを数年経験した子ども達 (高学年) のジュニアやインドアの場の確保が課題です。

(テニス / 一般)

- ✓ 交流センターが活用できなくなりました。
- ✓ 一方で、一般の方のニーズが高く、コート of 安定的確保が喫緊の課題となっています。

【フィットネス】

(ヨガ・エクササイズ等)

- ✓ ヨガ・エクササイズ等のインストラクターの皆さんが交替されることとなり、現行のプログラムは08年度 (移行期間のため09年6月まで) で終了することとなりました。

(体操広場・スポーツ探検広場)

- ✓ 水曜日に幼稚園生向けのクラスを新設しました。
- ✓ 高学年まで続けていく会員を増やすことが課題となっています。

(太極拳)

- ✓ 人数は10名前後で安定していますが、少しずつ会員が入れ替わっており、継続していただけることが課題と考えられます。

(バレエ)

- ✓ 高学年になっても継続したい子が増えてきており、クラス数を増加することとなりました。

【その他】

（魅力アップ事業）

- ✓ 夏休み工作教室などを実施し、子供たちには好評でした。

（浦和スポーツ塾）

- ✓ 第10回～第13回を開催しました。
- ✓ このほか、特別版として、グリーンスポーツ鳥取からニール・スミス氏をお迎えし、「芝生から始まる体づくり」の講演をいただきました。

（クラブ視察の受け入れ）

- ✓ 北海道豊頃町からの視察を受け入れました。
- ✓ 練馬区からの視察を受け入れました。
- ✓ 仙台市太白区からの視察を受け入れました。

（地域交流・拠点確保）

- ✓ 埼玉県教育委員会「総合型地域スポーツクラブ（ふぁいぶるクラブ）活動支援事業」として、当クラブと浦和高校、県教育委員会と協議を重ね、07年12月から開始した「星空サッカー広場」を発展させ、体育館もふくめた「星空スポーツ広場」として、卓球、バドミントン、スポンジテニスなどが始まりました。
- ✓ 同様に埼玉県教育委員会委託事業を受け、シニア体力アッププログラム（1～5回）を、浦和高校で開催しました。

（県との協働）

- ✓ ふぁいぶるクラブ運営協議会に参加しています。
- ✓ 埼玉県地域スポーツクラブフェスタに協力し、テニスプログラムと卓球教室を担当しました。
- ✓ 総合型地域スポーツクラブを活用した生涯スポーツ振興事業「シニア健康・体力づくり支援」プログラムとして浦和高校を活用した全5回の事業を開催し、地域のシニア層約40名の参加を得ました。

（市との協働）

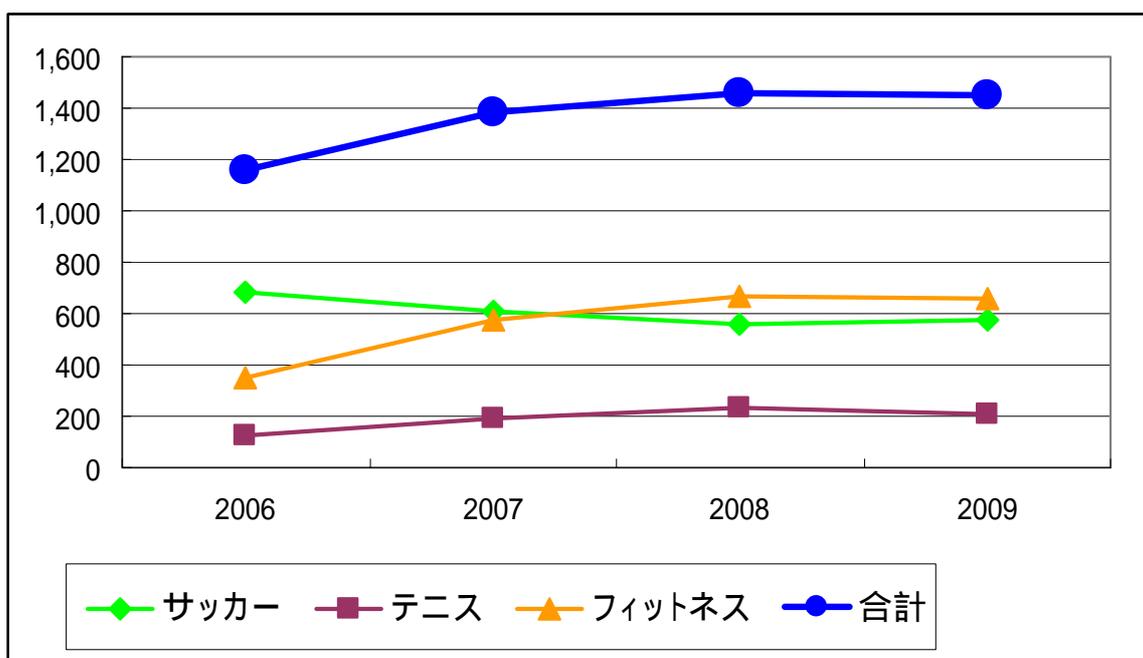
- ✓ さいたま市総合型地域スポーツクラブ推進委員会に委員として参加しました。
- ✓ さいたま市地域スポーツクラブフェアに参加し、企画ワーキングを担当し、プログラムとして、パネル展示、ラダートレーニング、ドリブル教室を行ないました。また、ニールスミス氏（グリーンスポーツ鳥取）による「芝生から始まる体づくり」を開催しました。

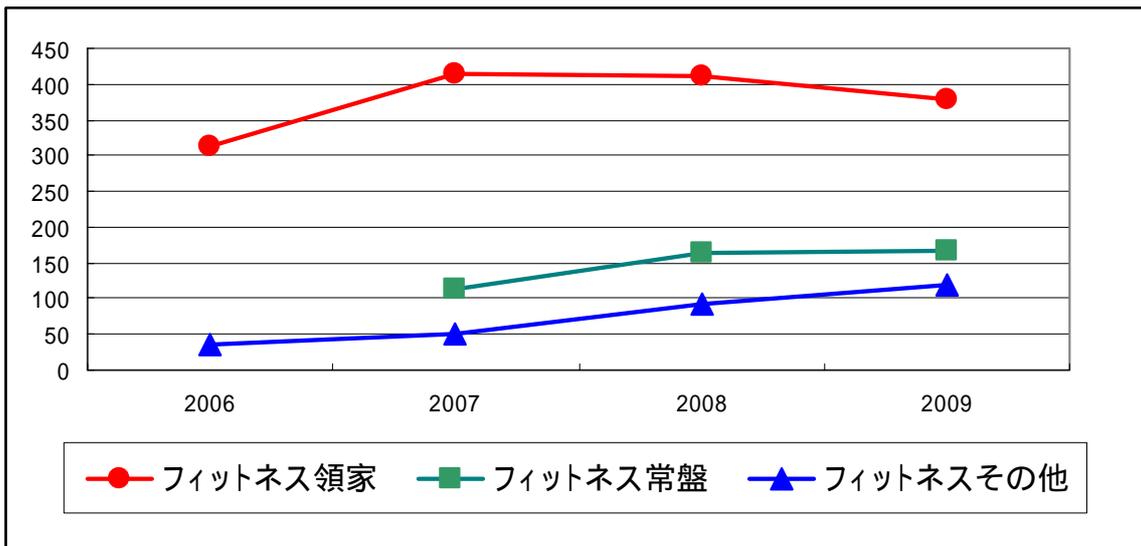
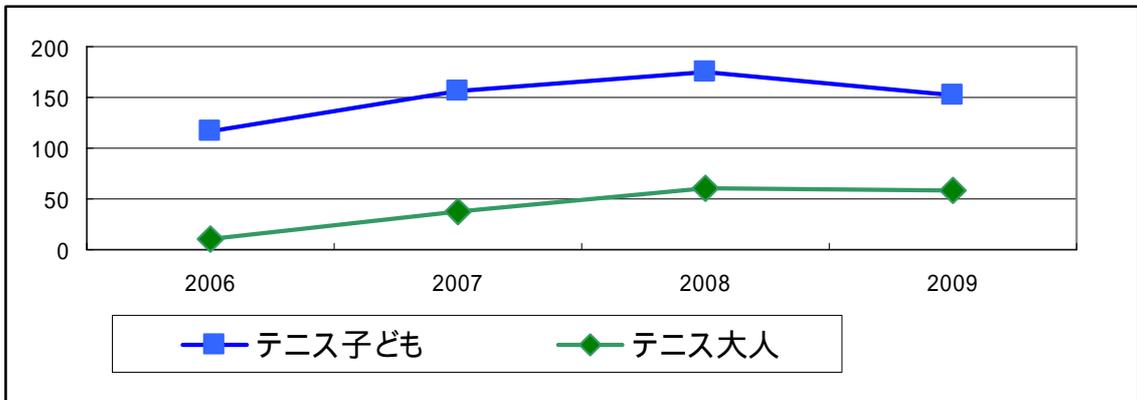
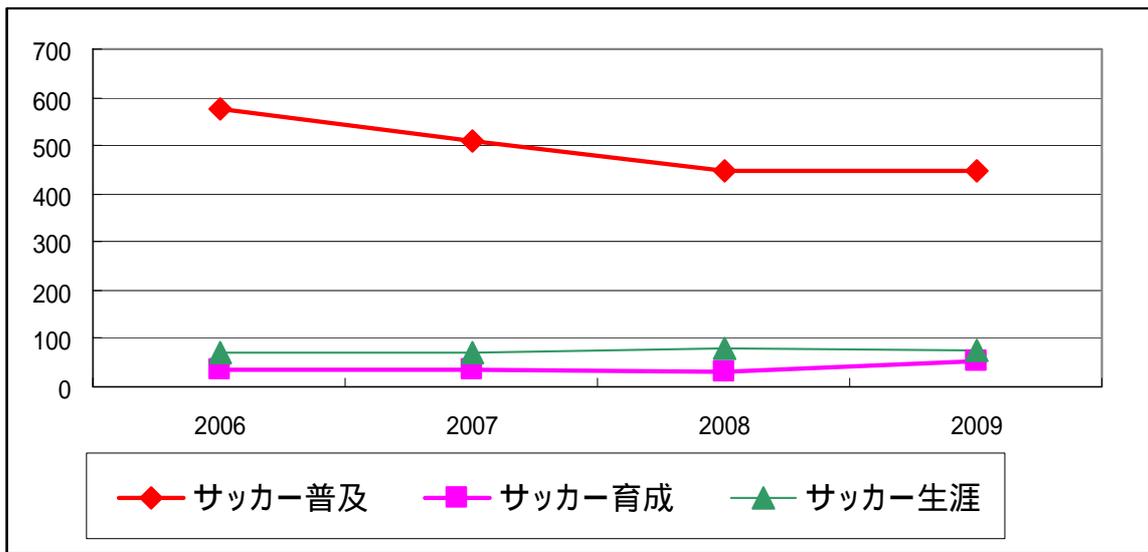
（その他）

- ✓ ニュースが100号に到達しました。

参考 / 2006年～2009年のクラブ会員数（各年5月末）

	2006	2007	2008	2009
サッカー普及	575	508	449	448
サッカー育成	37	35	29	54
サッカー生涯	70	69	78	77
テニス子ども	116	157	175	153
テニス大人	11	38	61	58
フィットネス領家	314	413	410	377
フィットネス常盤		112	165	167
フィットネスその他	35	51	91	118
サッカー	682	612	556	579
テニス	127	195	236	211
フィットネス	349	576	666	662
合計	1,158	1,383	1,458	1,452





2 . 2008 年度決算報告 (2008 年 4 月 1 日 ~ 2009 年 3 月 31 日): 採決事項

収入総額は約 4,734 万円となり、昨年よりも 600 万ほど増加しました。

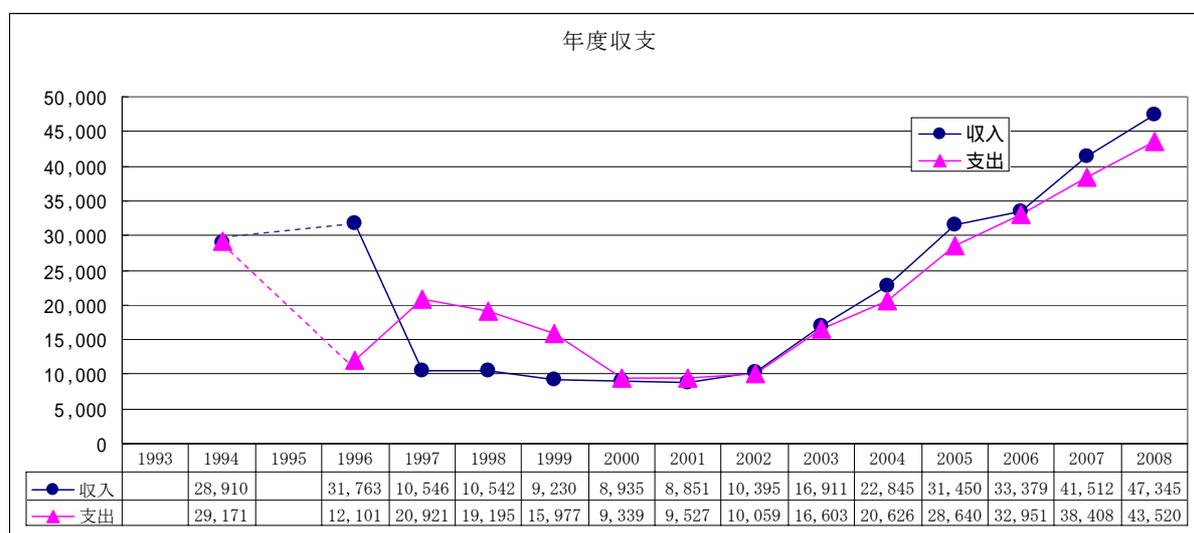
大幅増は、トトの補助 (777 万) によるものですが、総額では予算より 130 万ほど下回りました。広場やコースの会員数が予定まで達しなかったことが原因です。

経常支出は約 4,352 万円で、予算よりも 300 万ほど少なくなりました。この結果、単年度の収支では 380 万円ほど黒字となりました。

トトの助成金は、年々減額され、最大でも 5 カ年でなくなります。交付を受けられる間に、各部門の黒字化を会費収入を柱とした安定財源により確立することが必要なことがわかります。

(年度収支と過年度との比較)

年度	2008 年度		過年度				
	予算	決算	2007	2006	2005	2004	2003
収入	48,675,500	47,344,612	41,511,461	33,378,885	31,661,580	23,206,369	16,911,025
支出	46,757,200	43,520,329	38,408,490	32,950,819	28,712,254	19,990,075	16,603,470
収支	1,918,300	3,824,283	3,102,971	428,066	2,949,326	3,216,294	307,555
繰越	5,263,678	7,169,661	3,345,378	242,047	7,274,367	5,321,696	2,105,402



■ 年度収支の経年変化 (単位 : 千円) ■

貸借対照表

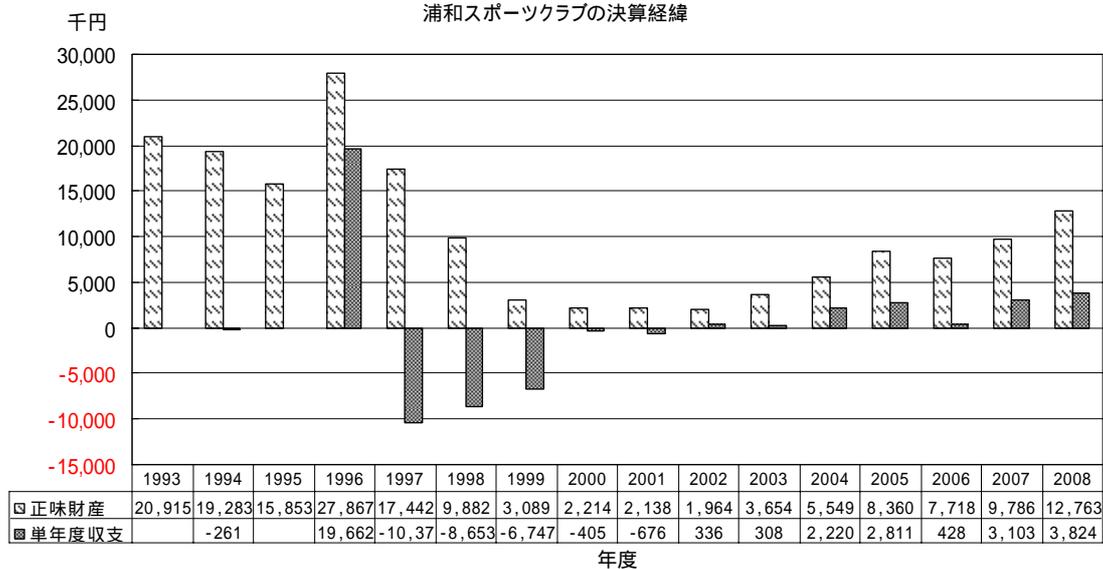
2009年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目				金 額	
【資産の部】					
流動資産					
現	金	預	金	8,736,915	
現			金	111,475	
普	通	預	金	8,625,440	
未	収	会	費	260,900	
未		収	金	1,270,000	
前	払	費	用	748,277	
流動資産合計					11,016,092
固定資産					
その他の固定資産					
構		築	物	3,458,846	
車	両	運	搬	488,050	
什	器	備	品	920,955	
電	話	加	入	76,440	
敷			権	650,000	
その他の固定資産合計				5,594,291	
固定資産合計					5,594,291
資産合計					16,610,383
【負債の部】					
流動負債					
未	払	費	用	2,274,500	
前		受	金	1,543,900	
預		り	金	28,031	
流動負債合計					3,846,431
負債合計					3,846,431
【正味財産の部】					
正味財産					12,763,952
(うち当期正味財産増加額)					(2,977,993)
負債及び正味財産合計					16,610,383

浦和スポーツクラブの決算経緯



収 支 計 算 書
2008年 4月 1日から2009年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備考
【経常収入の部】				
会 費 収 入	[760,000]	[320,000]	[440,000]	
正 会 員 会 費 収 入	460,000	290,000	170,000	
賛 助 会 員 会 費 収 入	300,000	30,000	270,000	
事 業 収 入	[40,095,500]	[39,051,500]	[1,044,000]	
サ ッ カ ー 普 及 事 業	9,950,000	9,854,100	95,900	
サ ッ カ ー 育 成 事 業	2,604,000	1,710,400	893,600	
サ ッ カ ー 生 涯 振 興	3,587,000	3,328,000	259,000	
体 操 広 場	1,026,000	1,004,000	22,000	
ヨ ガ エ ク サ サ イ ズ	9,502,500	10,591,300	△ 1,088,800	
テ ニ ス	7,362,000	6,664,300	697,700	
太 極 拳	180,000	205,200	△ 25,200	
常 盤 ヨ ガ エ	4,200,000	4,194,600	5,400	
バ レ オ エ	1,240,000	1,396,000	△ 156,000	
領 家 地 域 事 業	300,000	5,600	294,400	
常 盤 地 域 事 業	144,000	98,000	46,000	
補 助 金 等 収 入	[7,770,000]	[7,870,000]	[△ 100,000]	
ス ポ ー ツ 振 興 ぐ じ 助 成 金	7,770,000	7,770,000	0	
埼 玉 県 体 育 振 興 財 団	0	100,000	△ 100,000	
雑 収 入	[50,000]	[103,112]	[△ 53,112]	
受 取 利 息	0	5,112	△ 5,112	
雑 収 入	0	46,000	△ 46,000	
審 判 ・ 会 場 手 当	50,000	52,000	△ 2,000	
経常収入合計	48,675,500	47,344,612	1,330,888	
【経常支出の部】				
サ ッ カ ー 普 及	[7,504,500]	[6,151,579]	[1,352,921]	
保 険 料	221,500	0	221,500	
諸 謝 金	5,114,000	4,111,559	1,002,441	
用 具 費	1,929,000	1,847,667	81,333	
借 損 料	160,000	165,860	△ 5,860	
雑 費	80,000	26,493	53,507	
サ ッ カ ー 育 成	[6,973,000]	[5,603,130]	[1,369,870]	
保 険 料	82,500	32,011	50,489	
諸 謝 金	5,945,000	4,999,150	945,850	
用 具 費	163,000	33,555	129,445	
借 損 料	276,000	48,790	227,210	
雑 費	120,000	76,276	43,724	
登 録 ・ 参 加 費	386,500	413,348	△ 26,848	
サ ッ カ ー 生 涯	[1,846,000]	[1,899,883]	[△ 53,883]	
保 険 料	75,000	81,673	△ 6,673	
諸 謝 金	1,248,000	1,487,200	△ 239,200	
用 具 費	123,000	217,930	△ 94,930	
借 損 料	200,000	57,080	142,920	
雑 費	90,000	0	90,000	
登 録 ・ 参 加 費	110,000	56,000	54,000	
キ ッ ズ ・ テ ニ ス	[3,299,340]	[3,852,423]	[△ 553,083]	
諸 謝 金	3,070,800	3,402,992	△ 332,192	
用 具 費	100,000	316,676	△ 216,676	

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備考
借 損 料	78,540	118,940	△	40,400
雑 費	50,000	13,815		36,185
テ ニ ス (大 人)	[1,307,740]	[869,488]	[438,252]
諸 謝 金	1,120,000	722,920		397,080
用 具 費	0	39,168	△	39,168
借 損 料	187,740	107,400		80,340
ヨ ガ エ ク サ サ イ ズ	[5,677,900]	[6,250,575]	[△	572,675]
託 児 謝	309,600	270,000		39,600
諸 謝 金	3,415,300	4,015,500	△	600,200
用 具 費	0	12,075	△	12,075
借 損 料	1,953,000	1,953,000		0
太 極 拳	[120,000]	[120,380]	[△	380]
諸 謝 金	120,000	120,000		0
借 損 料	0	380	△	380
体 操 広 場	[907,920]	[808,810]	[99,110]
借 損 料	31,920	66,010	△	34,090
諸 謝 金	846,000	742,800		103,200
用 具 費	30,000	0		30,000
バ レ 謝	[992,000]	[1,106,500]	[△	114,500]
諸 謝 金	992,000	1,106,500	△	114,500
講 習 会	[0]	[300,996]	[△	300,996]
旅 費 交 通 費	0	61,880	△	61,880
諸 謝 金	0	210,000	△	210,000
借 損 料	0	1,120	△	1,120
雑 費	0	27,996	△	27,996
地 域 事 業	[1,540,000]	[1,561,926]	[△	21,926]
星 空 ス ポ ー ツ 室	1,540,000	1,547,826	△	7,826
工 作 等 の 教 室	0	14,100	△	14,100
そ の 他 の 事 業	[100,000]	[91,101]	[8,899]
旅 費 交 通 費	0	2,720	△	2,720
通 信 運 搬 費	0	2,210	△	2,210
消 耗 品 費	0	3,281	△	3,281
賃 借 料	0	2,400	△	2,400
諸 謝 金	0	70,800	△	70,800
雑 費	100,000	9,690		90,310
テ ニ ス 大 会 開 催	[250,000]	[112,961]	[137,039]
収 入 分	0	△ 560,500		560,500
人 件 費	250,000	252,000	△	2,000
会 議 費	0	9,000	△	9,000
旅 費 交 通 費	0	1,670	△	1,670
通 信 運 搬 費	0	23,180	△	23,180
消 耗 品 費	0	143,533	△	143,533
印 刷 製 本 費	0	145,000	△	145,000
賃 借 料	0	14,410	△	14,410
雑 費	0	84,668	△	84,668
常 盤 セ ミ ナ ー ル 一 ム	[4,047,400]	[2,948,472]	[1,098,928]
人 件 費	1,754,400	1,531,110		223,290
通 信 運 搬 費	84,000	69,294		14,706

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備考
消 耗 什 器 備 品 費	100,000	0	100,000	
消 耗 品 費	66,000	36,248	29,752	
印 刷 製 本 費	0	320	△ 320	
水 道 光 熱 費	240,000	198,000	42,000	
諸 謝 金	1,803,000	1,113,500	689,500	
管 理 費	[12,191,400]	[11,842,105]	[349,295]	
人 件 費	4,648,400	4,156,575	491,825	
会 議 費	136,000	18,455	117,545	
通 信 運 搬 費	288,000	305,445	△ 17,445	
消 耗 品 費	910,000	806,570	103,430	
貸 借 料 費	2,157,000	2,297,398	△ 140,398	
印 刷 費	230,000	373,185	△ 143,185	
保 険 料 費	526,000	802,190	△ 276,190	
法 定 福 利 費	750,000	441,942	308,058	
雑 役 務 費	1,674,000	1,665,451	8,549	
諸 会 費	0	13,000	△ 13,000	
雑 費	450,000	537,333	△ 87,333	
予 備 費	50,000	52,500	△ 2,500	
車 両 関 係 費	372,000	372,061	△ 61	
経常支出合計	46,757,200	43,520,329	3,236,871	
経常収支差額	1,918,300	3,824,283	△ 1,905,983	
【その他資金収入の部】				
その他資金収入合計	0	0	0	
【その他資金支出の部】				
その他資金支出合計	0	0	0	
当期収支差額	1,918,300	3,824,283	△ 1,905,983	
前期繰越収支差額	3,345,378	3,345,378	0	
次期繰越収支差額	5,263,678	7,169,661	△ 1,905,983	

財 産 目 録

2009年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	金 額	
【資産の部】		
流動資産		
現金 預金	8,736,915	
現金 現金手許有高	111,475	
普通預金	8,625,440	
埼玉りそな (NPO名義)	1,946,425	
郵貯ばるる	2,374,952	
郵貯振替口座	2,643,195	
城北信用金庫	158,449	
城北TOTO専用	1,502,419	
未収会費金	260,900	
未収金	1,270,000	
委託金等	1,270,000	
前払費用	748,277	
流動資産合計		11,016,092
固定資産		
その他の固定資産		
構築物	3,458,846	
車両運搬具	488,050	
什器備品	920,955	
電話加入権	76,440	
敷金	650,000	
その他の固定資産合計	5,594,291	
固定資産合計		5,594,291
資産合計		16,610,383
【負債の部】		
流動負債		
未払費用	2,274,500	
前受金	1,543,900	
預り金	28,031	
源泉徴収税	1,575	
雇用保険	26,456	
流動負債合計		3,846,431
負債合計		3,846,431
正味財産		12,763,952

3. 2009年度事業計画(案):採決事項

クラブは、来年で20周年をむかえます(1991年設立)。クラブでは当初から欧州型の総合的なスポーツクラブを目指してきましたが、日本国内の様々な社会状況やクラブの運営状況などから、必ずしもその姿を実現してきたとはいえません。スポーツをめぐる環境が変ってきていることや、多種目展開や、長く在籍するサッカー会員の年齢層も高まる中で、いろいろな志向性がでてきていることを踏まえると、今後のクラブの展開(ビジョン)について、わかりやすく整理していくことが必要と考えます。20周年記念行事とクラブネクスト10(今後10年間で目指すこと)の企画検討を進めることとします。

また、具体的な活動の面では、2009年度は、7月から全面改訂をするフィットネスプログラムの安定化と、08年度年度から取り組んでいるサッカー育成部門の体制強化が最大の課題となります。幸い、toto助成の2年目も受けることができることとなったので、この助成を受けていられる間に会員の増加と安定化を図ることが必要です。

(1) 20周年準備事業

20周年記念事業の企画

- 1) 記念イベント
- 2) 記念誌の作成
- 3) その他

クラブネクスト10の検討

- 1) ビジョン
- 2) 会員・会費制度について
- 3) 施設(グラウンド・コート)確保について

(2) 既存活動の充実・発展を図る

運営体制を充実させる

- 1) クラブ理念の浸透
- 2) 会員も参加できる運営会議の開催

各プログラムにおいて会員と指導者やクラブとの情報の交流頻度を高め、会員の声が活動に活かされていくようにするために運営会議を開催します。

- 3) 専門部会の開催

指導者部会：指導者同士が顔の見える関係をつくります。

地域部会：地域と連携した事業展開を図ります。

サッカー

- U18の会員増加をはかり、リーグ参加を図ります。
- 大藤コーチが職員となったことを活かし、サッカーの運営面の強化を図ります。

テニス

- キッズテニスの会員増加をはかります。
- キッズテニスのクラスを新設します(新たな学校への展開)

-
- インドアテニスの教室増をはかり、高学年への対応を図ります。
 - 初心者テニスや、ジュニアテニス会場の確保を図り、キッズからシニアまでの活動の場づくりを目指します。

フィットネス

- 新規予定プログラムの会員確保を図ります
- シニア向け筋力トレーニングやハワイアンフラなどの導入を進めます。
- 体操広場（改称予定）の会員増加をはかるとともに、高学年まで続ける会員を増やします。

その他

- シニア向け、子ども向けのプログラムの充実を図ります。
- 卓球のクラスの新設を進めます（星空スポーツ広場からの一部定例化）
- 浦和スポーツ塾を定期開催します
- 様々な専門知識を持った人材を活かし、各プログラムに+ を付け加えていきます。

（３）地域のスポーツ振興に取り組む

「第3回 キッズテニス大会 in S A I T A M A」の開催

第3回キッズテニス大会 inSAITAMA の実行委員会の主管を努めます。

実施に際しては、大人のテニス会員や、キッズテニス会員の保護者の皆様にもご支援いただきたいと考えています。

期日：2008年10月31日（土）

場所：さいたま市立浦和駒場体育館

主催：キッズテニス大会 in S A I T A M A 実行委員会

構成団体（予定） NPO法人浦和スポーツクラブ、鴻巣プレス

NPO法人あさひスポーツ・文化クラブ 他

その他 笹川スポーツ財団 スポーツエイド対象事業（45万円助成決定）

地域との連携強化を図り、高齢者や子供向けのプログラムの充実を図る

星空スポーツ広場を中心に、各種プログラムを展開していきます。

星空スポーツの会費制を検討し実施します。

H21年度 文部科学省「総合的な放課後対策推進のための調査研究」事業受託

テーマ：「バランスの良い体力向上につながる放課後プログラムの実証」

実行委員会主管

構成団体 浦和スポーツクラブ、平成国際大学、埼玉県ふあいびるクラブ運営協議会

ふあいびるクラブ白鶴、鴻巣プレス

協力団体 埼玉県スポーツ振興課

内容 全国体力テストでも埼玉県、さいたま市が著しく成績の低い投力の向上を目指して、クラブ、県、大学と連携した取組みを進めます。

スポーツプログラム(2009.7~)

部門	コース	概要
サッカー	広場	幼稚園生～小学6年生を対象に、サッカーで遊ぼうを合い言葉に、週1回1時間、ミニゲームを中心に活動。約500名が参加。
	スクール	小学校5年生を対象として、個人技術の習得を目的としたスクール。水曜日午後7時～8時頃。
	ユース	中学生(U-15): 個々の育成を図ることを目的とした活動。 高校生(U-18)を再開。当面、水・土・日で活動
	選手	さいたま市浦和リーグ3部から再出発。 18歳以上の学生と社会人、約15名が参加。
	生涯	生涯スポーツとして楽しみながらサッカーを続けることを目的に活動。選手を目指さずに続けたい中学生や高校生も参加可。
	スーパーシニア 広場	60歳以上を対象。 木曜日サッカー広場の前の時間(13時～15時頃)に実施。
テニス	キッズテニス	幼稚園年長～小学校2・3年生を対象に、体育館で行うスポンジボールのテニス。3箇所で開催中。約120名が参加。
	インドアテニス	小学校3～4年生を対象として、キッズテニスよりやや固めのボールで実施。本太小学校体育館で開催。約30名が参加。
	ジュニアテニス	小学校3年生以上を対象とした、屋外での本格的なテニス。平日夜のナイター練習。主に天沼テニスコート。
	(一般)	ジュニアテニスの送迎でこられる保護者の方々を対象に、一般向けのクラスを開催。
	ビギナー	初心者を対象に、初歩から丁寧に教える。
	一般	初級者～中級者を対象に、障害者交流センターで開催。
フィットネス	スタジオ プログラム	7月より別表を予定
	のびのびスポーツ 広場	様々なスポーツをとおして、総合的に運動能力を高める。 年中・年長クラス 小学校低学年クラス 小学校高学年クラス
	太極拳	主に高齢者を対象としたプログラム。楊明時太極拳。
	バレエ	和泉伽甫留バレエ教室との共同開催。幼稚園～小学生。
地域	星空スポーツ広場	浦和高校グラウンド及び体育館をお借りして、広く参加できる場として運営。サッカー、ミニテニス(テニス)、バドミントン、卓球。
地域貢献	浦和スポーツ塾	各界のスペシャリストをお呼びし、地域のスポーツ関係者にむけた講演会などを実施。
	チャリティ	開発途上国へのスポーツ用品(中古)の提供などを実施。これまで、ケニア、アフガニスタン等に寄贈。 中古テニスボールの回収と学校への寄贈
	学び・遊び	工作教室や折り紙教室など、様々なプログラムを、地域のボランティアの皆さんとともに提供していきます。
	ふらっと広場	常盤スタジオの午後の時間を地域に開放(主に子ども達)
クラブライフ魅力アップ事業		クラブ会員が楽しみながら交流できる各種イベントや、各プログラムに+を提供。

2009年7月からのスタジオプログラム(案)

	領家						常盤								
	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金				
9:10 }	アロマ YOGA	フィットネス YOGA	ピラティス	ベーシック YOGA	ベーシック YOGA		ピラティス	フィットネス YOGA	7 月 か ら は 水 曜 日 お 休 み し ま す	ベーシック YOGA	ピラティス				
10:00															
10:20 }	アロマ YOGA	ピラティス	ピラティス	フィットネス YOGA	フィットネス YOGA		フィットネス YOGA	親子 リラックス YOGA		フィットネス YOGA	親子 エクサ サイズ				
11:10															
11:30 }	エンジョイ エアロ		アロマ YOGA	ピラティス	ピラティス			親子 エクサ サイズ		アロマ YOGA	ボール DE エクサ サイズ				
12:20															
13:30 }	ボディ コンディ ショニング	ベーシック YOGA	シニア YOGA	ベーシック YOGA	シニア YOGA		ふ ら っ と 広 場	ふ ら っ と 広 場		ふ ら っ と 広 場	ふ ら っ と 広 場				
14:20															
15:30 }		バレエ 幼児			バレエ 幼児	太極拳 南筒 公民館									
16:20															
16:30 }		バレエ 小学生 低学年			バレエ 小学生 低学年										
17:40							ふらっと広場終了時間は、季節によって変わります								
17:45 }		バレエ 小学生 高学年		17:30 ~ 18:20 HIPHOP 小4以上											
19:00															
大人 の プ ロ グ ラ ム の 説 明	ベーシックYOGA			YOGAの基本エクササイズ											
	フィットネスYOGA			脂肪を燃焼させるYOGAエクササイズ											
	ピラティス			人気のピラティス											
	エンジョイエアロ			少し軽めのアロピクスエクササイズ											
	親子リラックスYOGA			お子様連れでのYOGAを楽しみましょう											
	親子エクササイズ			親子で楽しくエクササイズ											
	アロマヨガ			アロマの香りの中でヨガを楽しみながら、心と身体を調えましょう											
	シニアYOGA			シニアの方にも楽しくYOGAを楽しんでもらえるエクササイズ											
	ボールDEエクササイズ			ボールを使ったエクササイズで簡単シェイプアップ											

2009年度スポーツプログラムと会費（予定）（定期プログラムのみ）

プログラム	対象	曜日	時間	月会費	活動場所他				
サッカー	月曜広場	年中・年長	15時～16時	2,000円	駒場サブグラウンド ネーム入りシャツ代を会費に含む				
		小1・小2	16時～17時						
		小3・小4	17時～18時						
		小5・小6・女子	18時～19時						
	木曜広場	年中・年長	木	15時～16時		2,000円			
		小1・小2		16時～17時					
	スクール	小6	水	19時～20時		2,000円	県立浦和高校		
	ユース	中学生 (U15)	水金土日	2時間程度		5,000円	北小・浦高・常盤北他		
		高校生 (U18)	水土日	〃		〃	浦和高校他		
	選手	一般	水土日	〃		5,000円	浦和高校他		
生涯	全ての年代	土・日	〃	5,000円	市民リーグ他				
スポーツア	60歳以上	木	13時～14時半	2,000円	駒場サブグラウンド				
テニス	駒場キッズ	小1・2	17時～18時	2,500円	駒場体育館				
		小3以上	18時～19時						
	駒場キッズ	年中・年長	木	15時～16時		2,500円			
		小1・小2		16時～17時					
	北小キッズ	小1～3	火	18時～19時		2,500円	北浦和小体育館		
		小3以上		19時～20時					
	中尾キッズ	小1～3	火	17時～18時		2,500円		中尾小体育館	
		小4以上		18時～19時					
	インドア	小3・小4	木	18時半～19時半		2,500円			本太小体育館
		小5・小6		19時半～20時半					
硬式(ジュニア)	原則小3以上	(火)・水	17時半～19時	4,000円	天沼コート				
天沼ナイター	硬式キッズ・保護者		〃	親子6,000円					
一般初心者	初心者	水・木・金	9時半～11時	3,000円		市営コート他			
シニア	成人男女	金	13時～15時	4,000円		障害者交流センター			
スタジオプログラム各種	成人	月～金		2,000円		毎月初めに入会申込みを受付します。親子プログラムは別会費。			
のびのびスポーツ広場	年中・年長	金	15時～16時	2,000円		駒場体育館			
	小1～3年		16時～17時						
	小4年以上	月2回の金	17時～18時	500円			駒場体育館		
太極拳	全ての年代	土	15時～16時	1,500円		南箇公民館他			
バレエ	幼稚園	火・金	15:20～16:10	4,000円		領家スタジオ			
	小学生	金	16:30～17:20						

4 . 2009年度予算 (案)(2009年4月1日 ~ 2010年3月31日): 採決事項

科 目	金 額		
I 収入の部			
1 会費、入金収入			
正会員会費収入	¥	350,000	
〃 入金収入	¥	10,000	
賛助会員 (個人)	¥	-	
賛助会費 (法人)	¥	-	¥ 360,000
2 事業収入			
サッカー事業	¥	16,300,000	
フィットネス事業	¥	13,554,000	
テニス事業	¥	6,942,000	
地域事業	¥	300,000	¥ 37,096,000
3 補助金等収入	¥	7,650,000	¥ 7,650,000
4 雑収入	¥	50,000	¥ 50,000
当期収入合計 (A)			¥ 45,156,000
収入合計 (B)			¥ 45,156,000
II 支出の部			
1 事業費			
サッカー事業	¥	14,524,500	
フィットネス事業	¥	8,637,540	
テニス事業	¥	4,837,980	
ふらっと広場運営事業	¥	1,763,600	
地域事業	¥	970,000	
保険料	¥	300,000	
その他事業	¥	-	¥ 31,033,620
2 管理費			
事務人件費	¥	8,208,000	
通信・役務費	¥	1,962,000	
印刷・事務消耗品	¥	930,000	
施設・車両費	¥	2,975,500	
その他	¥	962,000	¥ 15,037,500
3 予備費			
当期支出合計 (C)			¥ 46,071,120
当期収支差額 (A) - (C)			¥ -915,120
次期繰越収支差額 (B) -			¥ -915,120

科 目	金 額		
	2009予算	2008決算	比較
I 収入の部			
1 会費、入会金収入			
正会員会費収入	¥ 350,000	¥ 290,000	¥ 60,000
" 入会金収入	¥ 10,000	¥ -	¥ 10,000
賛助会員（個人）	¥ -	¥ 30,000	¥ -30,000
賛助会費（法人）	¥ -	¥ -	¥ -
2 事業収入			
サッカー事業	¥ 16,300,000	¥ 14,879,300	¥ 1,420,700
フィットネス事業	¥ 13,554,000	¥ 17,386,700	¥ -3,832,700
テニス事業	¥ 6,942,000	¥ 6,651,000	¥ 291,000
地域支援事業	¥ 300,000	¥ 103,600	¥ 196,400
3 補助金収入等	¥ 7,650,000	¥ 7,870,000	¥ -220,000
4 雑収入等	¥ 50,000	¥ 101,227	¥ -51,227
当期収入合計（A）	¥ 45,156,000	¥ 47,311,827	¥ -2,155,827
前期繰越残高	¥ 7,139,556	¥ 3,345,378	¥ 3,794,178
収入合計（B）	¥ 52,295,556	¥ 50,657,205	¥ 1,638,351
II 支出の部			
1 事業費			
サッカー事業	¥ 14,524,500	¥ 13,654,592	¥ 869,908
フィットネス事業	¥ 8,637,540	¥ 9,399,765	¥ -762,225
テニス事業	¥ 4,837,980	¥ 4,832,192	¥ 5,788
そのほか事業	¥ 3,033,600	¥ 3,841,295	¥ -807,695
2 管理費			
事務人件費	¥ 8,208,000	¥ 4,156,575	¥ 4,051,425
通信・役務費	¥ 1,962,000	¥ 1,970,896	¥ -8,896
印刷・事務消耗品	¥ 930,000	¥ 1,179,755	¥ -249,755
施設・車両費	¥ 2,975,500	¥ 2,669,459	¥ 306,041
その他	¥ 962,000	¥ 1,813,120	¥ -851,120
当期支出合計（C）	¥ 46,071,120	¥ 43,517,649	¥ 2,553,471
経常収支差額（A）－（C）	¥ -915,120	¥ 3,794,178	¥ -4,709,298
その他支出（固定資産分）	¥ -	¥ -	
次期繰越収支差額（B）－	¥ 6,224,436	¥ 7,139,556	¥ -915,120

5. 役員改選：採決事項

現役員の任期は、2007～2008年度でした（規約で総会までは継続）。今年度は理事改選となります。

07～08年度の理事・監事と役割分担

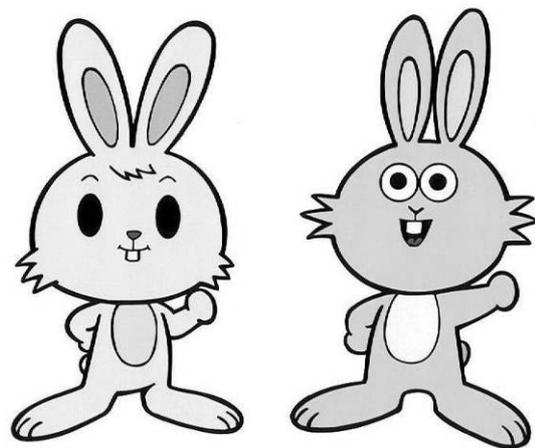
		全体統括	総務企画		サッカー	テニス	フィットネス	地域	備考
			技術・医事	事務局					
理事長	倉持	○							
副理事長	戸苺		○		○			○	
	塩野		○						
	小野崎			○				○	
理事	金子				○				休会中
	池森			○	○				07年度末で辞任
	大橋				○				
	佐藤				○				体調不良により退任希望
	清水				○			○	
	伊澤			○	○				
	萩原					○		○	
	三浦					○			
	山田							○	08年度末で退会
	千装							○	
	中曾根							○	08年度末で退会
監事	三戸								
	宮原								海外赴任中

(～08年までの特別職)

名誉会長：相川宗一（前さいたま市長）

顧問：川本宜彦（サイサン会長）、柴崎栄一（弁護士）、北清治（さいたま市スポーツ振興審議会委員）、田嶋勝彦（浦和サッカー協会参与）

相談役：八木仁（浦和国際交流協会副会長）、新井武士（光和観光会長）、吉沢裕（埼玉スバル社長）、池田隆（全国私立小中学校父母の会連絡協議会会長）、丸山晃（埼玉新聞社社長）、島田宏二（さいたま市体育協会専務理事）、鶴岡明（埼玉県サッカー協会医事委員長）、野崎廣志（税理士）、丸山正董（埼玉県サッカー協会医事委員）



2009.6.14

NPO法人 浦和スポーツクラブ

(事務所) 〒330-0072 さいたま市浦和区領家4 - 5 - 6

電話 048 - 887 - 7140

FAX 048 - 679 - 1063

e-mail info@urawasc.org

HP-URL <http://www.urawasc.org>